

# 死亡災害発生状況(12月把握分)

静岡労働局 健康安全課

## 令和6年発生分

No	管轄	発生月 発生時間	業種 規模	事故の型 起因物	発生状況
19	浜松	12月 2時～3時	土木工事業 10～29人	交通事故(その他) 鉄道車両	鉄道駅構内において線路内に立ち入り、レール溶接作業の準備作業を行っていた。その後、仮置してある機材を運搬するために下り線を横断していたところ、進来してきた貨物列車に接触し、被災したものの。
20	三島	12月 10時～11時	その他の接客娯楽業 10～29人	墜落、転落 はしご等	ゴルフ場内の高木の剪定作業において、三脚脚立に乗り、チェーンソーを使用して枝打ちをしていたところ、地上からの高さが1.59メートルの踏さんから地面に墜落し、首の骨を折ったもの。
21	三島	12月 13時～14時	土木工事業 10～29人	飛来、落下 整地・運搬・積み込み用機械	資材置き場において、プラスチック敷板75枚(重量約2.5トン)をドラグ・ショベルにスリング一本で吊り上げ、当該荷の横に被災者がいたところ、プラスチック敷板が崩れて被災者の膝下にかぶさりそのまま後ろに転倒した。その際、地面に頭を打って死亡した。
22	沼津	12月 9時～10時	輸送用機械等製造業 100～299人	はさまれ、巻き込まれ その他の動力運搬機	表面処理装置の走行モーター付運搬装置が停止している旨の異常ランプが点灯していたため確認したところ、当該運搬装置と鉄骨柱との間に、胸部をはさまれた状態の被災者が発見された。被災者は一人で表面処理装置の給水配管の交換修繕作業を行っていた。
23	浜松	12月 12時～13時	窯業土石製品製造業 30～49人	はさまれ、巻き込まれ 建築物・構築物	生コンクリート製造会社敷地内において、生コン車の後方ステップを登り、同車のホッパーのつまりを解消する作業を行っていた際、プラントの生コンクリートを排出する開閉式のバケット部分に頭をはさまれた後、地上に墜落した。